

校長室の窓から

長門市立深川中学校

校長室だより

2021.11.8 No.27

文化祭の合唱のように、自信をもって思いを伝えられる授業を 全校集会は体育館フロアに整列



11月5日（金）の6校時、全校集会を開きました。新型コロナウイルスの感染状況が比較的落ち着いていることから、全校生徒が体育館フロアに集合しました。これまでも2、3年生がフロアに整列し、1年生はギャラリーに並んだことはありますが、フロアに整列したのは、1年9か月ぶりになります。

10月の各種大会やコンクールの表彰、専門委員長の報告、朗唱紹介の後、生徒会企画のクイズで楽しみました。自然と拍手がわく場面が多く、和やかな午後のひとときになりました。

最後に校長の話として、「自分の思いを伝える」ことについて次のような話をしました。時間も短く、

深川中学校区探検 その⑫

【正明市の11体のお地蔵様】

深川小から左側に向かって信号を渡り、真っ直ぐ150m進んだ所に11体のお地蔵様がまつられています。そのうち小さな10体の像は市の文化財に指定され、正式には「石像せきざう十王坐像じゅうおうざざう」といひます。「十王」とは、えん魔大王以下10人の地獄の裁判官だそうです。約300年前に作られたもので、最初は飯山八幡宮に安置されていたそうです。



話も上手ではないので、復習の意味で載せておきます。

□ ■ □ ■ □ ◆ □ ■ ◇ ■ □ ■ □

各学級では、文化祭前から合唱の練習に一生懸命取り組み、当日はどの学級もすばらしい歌声を聴かせてくれた。思春期に入ると、声を出すことをためらったり、恥ずかしく思ったりすることもあるが、学級のみんなが一緒に声を出すことで、安心して声を出すことができたと思う。

文化祭の合唱の経験を生かして、これからの授業でも発表や話し合い活動を充実させてほしい。互いに認め合い、安心して発言できる学級であるならば、授業という公的な場面で自分の考えや思いを伝えられるはずだ。そして、級友の意見を聞きながら、自分の視野が広がり、学力の向上や自分の成長につながっていくはずだ。だから、授業でも積極的に発言してほしい。

3年生は、高校入試で面接がある人も多いだろう。自分の思いをしっかりと伝えられるよう準備をしてほしい。1、2年生も来月は生徒会役員選挙で自分の思いを語ったり、級友の考えを聴いたりする機会がある。自分の思いを正しく伝えることを大切にして、これからの学校生活をさらに充実させてほしい。

【学舎の隅で】

▼お地蔵様は赤いよだれかけを着けています。上に紹介した10人の地獄の裁判官にもちゃんと着いています。これは、お地蔵様が「子どもを守る神様」として信仰されてきたことによるそうです。▼小さなお地蔵様には「地域や子どもを守りたい」という願いがこめられているのです。